

【5年】

	単元名 米作りから学ぼう	時期 5月～1月	総時数 35時間	
	目標 ○地域の方との米作りを通して、地域の自然や環境の関心を持ち、地域の方の努力や想いを知り、地域への愛着を持つことができる。 (問題解決の能力) (自己の生き方) ○上内のよさを工夫して発信することができる。 (学び方・考え方)			
15 陸の豊かさを守ろう				
児童の主な活動		時数	場所・施設・GT	評価
1 社会科で学習したことをふり返ったり、昨年度の活動を知り、学習の見通しを持つ。【重点③】 ○ 昨年度の活動を6年生から聞き、学習計画を立てる。 ・米作りの体験を通して学ぶこと(学びから発信する内容) ○上内米の魅力(上内米の特徴・生産者の努力や想い) ○上内のよさ ・発信する場の設定(お米販売や学習発表会、感謝の会等) ・ <u>発信する方法</u> ※国際協働学習(アートマイル)について知る。		3 ① ②	図書室 パソコン室 ふれあいホール 地域の田 GT パソコン室 教室	【課題設定】 ○米作りについての見通しを持ち、自分の課題を持つことができる。 【問題解決】 ○体験活動を通して、地域の方の思いや努力を知る。
2 種植え、田植え、稲刈りなどを体験する。【重点③④⑥】 ○ 种植え ○ 田植え ○ 稲刈り 田んぼでの活動が中心 ※定期的に稲の成長を観察し、記録にまとめる。(見える化) 稲の成長に対して、GTにインタビューし、日常的な管理の大変さを知り、自分達にできることを考える。		10 ② ② ② ② ②	パソコン室 教室	【学び方・考え方】 ○上内っこ米のよさを伝える方法を考える。 ○グループの友だちとコミュニケーションを図り、活動する。
3 上内の特徴的な米作りについて調べ、多くの人に上内の良さを伝える方法を考えて、「上内っこ米」を6年生と協力して販売する。【重点④⑥】 ○上内の米作りについて調べまとめる。 ○まとめたことを6年生と交流したり、収穫した米を販売する準備をしたりする。 ・米の特徴を伝えるためのリーフレット作製 ・米の袋詰めや宣伝(のぼり・ポスター)の準備 ○6年生と協力して「上内っこ米」を販売する。(発信) ○上内のよさを絵に表す。(発信:アートマイル) ※海外との交流(学習していることの発信)TV会議もある。		12 ③ ② ② ② ③	ふれあいホール 家庭科室 (花ぶらす館等)	【自己の生き方】 ○上内や環境について考えたことを自分の行動に生かそうとする態度
4 感謝祭を開き、学習のまとめをする。【重点④⑥】 ○わらの生かし方を教えていただき、しめ縄を作製する。 ○お世話になった水環境委員会の方々を招待して、調べたことを発表したり感謝の気持ちを伝えたりする。 ・学習したことの発表 ・感謝の呼びかけや歌の披露 ○学習のまとめをする。		5 ② ②	ふれあいホール GT	5 学習したことを伝える。(学習発表会)

